

# ○ きょうと農商工連携応援ファンド（京都府）の概要

運営主体	公益財団法人京都産業21
基金総額	25.2億円（うち機構融資額20億円）
機構の貸付期間	10年間（無利子）
特 徴	<p>京都府では、府民の「絆」づくりを進め、地域を支え合う地域協働、府民協働の取組を推進するための政策のひとつとして「きょうと農商工連携応援ファンド」を位置付け、当該ファンドを活用して農林漁業者と中小企業者の連携を支援することとしている。</p> <p>ファンドの運用益を活用して新たなビジネスの支援に向け農林漁業者と中小企業者が連携するとともに、農業ビジネスセンター京都等の関係機関と協力してプラットフォームの仕掛けづくりやハンズオン支援体制の充実を図り、京都という歴史や文化の中で、洗練されてきた地域資源を十分活かしながら農商工連携体による地域力の再生を進めていく。</p>

## きょうと農商工連携応援ファンド スキーム図

京都府における農商工連携を積極的に進めることを目的に、農林漁業者と中小企業者が連携した事業を支援するため、「きょうと農商工連携応援ファンド」を設置する。

